

神戸市立小磯記念美術館

特別展

# コレクション大公開!

～美術館の10年をふりかえる～



小磯白平<裸女を覆う長帷>1931



山村尚<志願をせよふんち>1903



谷山重雄<風船と女>1906



山崎京三<神戸風景>1915

2003 7月4日 [金] - 9月23日 [火]

前期: 8月10日まで 後期: 8月12日から

休館日 月曜日(ただし7月21日、9月15日は開館)、7月22日、9月16日  
 開館時間 午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで)  
 入館料 大人500円(400円)、高大人350円(250円)、小中生200円(100円)  
 シルバー250円(すこやかカードをご提示ください)  
 ※( )内は30名様以上の団体  
 JR往古駅、阪神魚崎駅のりかえ六甲ライナー「アイランド北口」駅  
 下車西へ徒歩すぐ  
 主催 神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社  
 後援 サンテレビジョン、AM神戸

## 神戸市立小磯記念美術館

7038-032 神戸市東灘区向洋町中5-7  
Tel.(078)857-5880  
[http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso\\_museum/](http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso_museum/)



青野利彦<室内>1934



井上恩隆<くみにを染めさせ給え>1960



小磯白平<羽衣をする兄とアムレツ>1929-31



櫻井三三<空想>1963



中野誠<アラブシェ集通り>1973



西島秀之<砂山の塔>1963

このチラシは再生紙を使用しています。

# コレクション大公開!

～美術館の10年をふりかえる～



古冢 新<小屋のある風景>1928



小松益喜<山本通り・ステファン氏邸>1937



田村孝之介<バスターミナル風景>1932

1992年に開館した小磯記念美術館は、昨年開館10周年を迎えました。

本展は、開館してから現在に至るまでの10年間に収集してきた美術館のコレクション約2600点の中から約230点をご紹介します。展示室3室には、小磯良平の作品をはじめとして神戸で活躍した画家や小磯ゆかりの画家などの作品が色とりどりに並びます。

さまざまな収集経緯のもとにコレクションされた作品。それはいったいどのような画家たちの、どのような作品なのでしょう。どうぞこの機会をお見のがしなく、お楽しみ下さい。

【会期中展示替をいたします。 前期8月10日まで 後期：8月12日から】



伊藤健作<アトリエの女>  
制作年不詳



中島節子<トリオ>1956



竹中 彰<花>1974



川崎諒次<神戸港>1977

## ★解説会

毎週土曜日・午後2時より(約30分間)  
当館学芸員によるスライド解説  
2階絵画学習室にて

## ☆親子で楽しむ 美術館大作戦2

〈お気に入りのコレクションしちゃおう!〉

7月20日(日)、21日(祝・月) 8月17日(日) 24日(日)  
13:30~16:00 (予定)

往復はがきによる申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせ下さい。



交通：JR住吉駅・阪神南崎駅のりかえ 六甲ライナー  
「アイランド北口」駅下車 西へ徒歩すぐ  
※地下に市営駐車場(30分100円)があります。